

様式1 令和5年度 山梨県立都留高等学校定時制評価報告書(自己評価・学校関係者評価)

学校目標・経営方針	校訓「質実剛健・自学進取」のもと、誠実な心と健康な身体を持ち、学に励み克己に努める、心身ともにたくましく、しなやかな生徒を育成する。
-----------	--

山梨県立都留高等学校 校長 荻野 智夫

本年度の重点目標	1 知徳体の調和のとれた人間の育成に努める。
	2 道徳意識・規範意識の向上に努め、豊かな心を育む。
	3 言語活動の充実を図り、コミュニケーション能力の育成に努める。
	4 体力の向上と健康・安全の保持増進に努める。

達成度	A ほぼ達成できた。(8割以上)
	B 概ね達成できた。(6割以上)
	C 不十分である。(4割以上)
	D 達成できなかった。(4割以下)

評価	4 良くできている。
	3 できている。
	2 あまりできていない。
	1 できていない。

自 己 評 価			
本年度の重点目標		年度末評価 (2月13日現在)	
番号	評価項目	具体的方策	方策の評価指標
1	基本的な生活習慣の確立と道徳意識・規範意識の育成	学業と就労の両立を支援し、欠席、遅刻、早退などをしないように指導する。	統計一覧表及び学校改善点検シートの活用
		全校集会・全校行事での挨拶運動を徹底し、日常生活でも行えるようにする。	生徒評価シート及び改善点検シートの活用
		各種行事や講演会等において、豊かな心の育成を意識した内容を含めて計画・実施する。	生徒評価シート及び改善点検シートの活用
2	言語活動の充実とコミュニケーション能力の育成	授業改善に積極的に取り組み、「わかる授業」を実践し、確かな学力を育成する。	授業アンケートの活用
		言語活動の充実に取り組むとともに、文章検定や漢字検定、英語検定などの資格取得を奨励し、合格者増をめざす。	受験状況及び合格者数
		LHRや特別活動を通じて、コミュニケーション能力の育成と豊かな人間関係づくりを図る。	生徒評価シート及び改善点検シートの活用
3	健康・安全教育を推進するとともに、スポーツに親しむ習慣・意欲を養い、体力の向上を図る	薬物、感染症、喫煙、防犯防災、食育、交通安全等、重要課題についての講話・講習会を充実させ、健康・安全について考えさせる。	生徒評価シート及び改善点検シートの活用
		定通総体の各種目への積極的な参加を促し、学校全体で運動やスポーツに親しむ雰囲気醸成を図る。	生徒評価シート及び改善点検シートの活用
		健康・体力づくり一校一実践運動により、体育活動や健康教育を充実させ、健康と体力の向上を図る。	新体カテスト及び健康意識調査の活用
4	キャリア教育・進路指導の充実	進学・就職希望者に対する進路指導の充実を図り、卒業時の進路決定率を100%とする。	相談・ガイダンス件数及び進路決定率
		ハローワークや外部機関との連携を深め、計画的な進路指導を行う。	生徒評価シート及び改善点検シートの活用
		「働き方改革」に基づき、バランスのとれた働き方について考え、働くことの意義を再認識させる。	生徒評価シート及び改善点検シートの活用

学校関係者評価	
実施日 (令和6年2月16日)	
評価	意見・要望等
4	月1回以上のペースで様々な行事を取り入れていることは、生徒たちの「学校に通いたい」という動機づけになり、良い取り組みだと思う。基本的な生活習慣の確立や道徳意識・規範意識の育成には焦らず時間をかけ、今後も生徒に寄り添った教育・指導を続けてほしい。
4	定時制は、様々な状況を抱えている中で学んでいる生徒が多いが、少人数の中で丁寧な指導がなされていることが生徒たちの言語活動・コミュニケーション能力の育成につながっていると思う。
3	生徒の健康面や安全面で多くの取り組みをしている。定時制通信制の県総体にも積極的に参加しているようで、今後も期待したい。
3	家庭の状況や本人の特性等で、定時制を選択する生徒を指導していただいている。全日制の生徒以上に負担も大きいと思うが、生徒の進路実現のためにも、個々の生徒に寄り添う指導を継続してほしい。

※重点 (1)重点目標と評価項目については、各学校の現状と課題に基づき、実情に合わせて重点化し、設定する。
 (2)学校関係者評価については、年度当初に今年度の重点目標の現状と具体的対策を説明し、評価に必要な情報提供を計画的に行う。学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価委員会等を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。